

## 社団法人 石油学会

## 平成19年度 事業計画案

## 1. 庶務事項

平成19年度も前年度に引き続き会員拡大年間として入会金を免除し、会員の増強活動を積極的に推進する。

## 2. 講演会、討論会、研究発表会ならびに見学会等の事業計画

月	日	曜	名 称	開 催 地
平成19年				
5	17	木	第48回通常総会, 第50回年会—受賞講演, 特別講演, 懇親会 —受賞講演, 第56回研究発表会, JPIJSポスターセッション	東京 タワーホール船堀
	18	金		
6	8	金	第27回絶縁油分科会研究発表会	京都 京都市勧業館
6	22	金	グリーンプロセスシンポジウム	東京 早稲田大学
7	6	金	新エネルギー部会講演会	東京 青少年総合センター
7	20	金	資源部会講演会	東京 青少年総合センター
9	28	金	第7回 回転機研究討論会	東京 青少年総合センター
10	12	金	平成19年度精製講演会	東京 青少年総合センター
10	25	木	札幌大会 —特別講演、第37回石油・石油化学討論会、懇親会— 見学会	北海道 札幌コンベン ションセンター
	26	金		
	27	土		
11	11 12	日 月	第17回日本—サウジアラビア合同セミナー	サウジアラビア・ダハラン市
11	29 30	木 金	2007石油製品討論会	東京 青少年総合センター
12	3	月	第16回触媒シンポジウム	東京 工学院大学
12	11 12	火 水	第37回装置研究討論会	東京 青少年総合センター
平成20年				
1	22 23	火 水	第9回日本—クウェート合同セミナー	クウェート・アハマディ市
1	21	月	設備維持規格講習会 (回転機, 計装)	東京 青少年総合センター
1	22	火	設備維持規格講習会 (配管・設備, 電気)	東京 青少年総合センター
1	28	月	設備維持規格講習会 (配管・設備, 回転機, 計装)	大阪 天満研修センター
1	29	火	設備維持規格講習会 (電気)	大阪 天満研修センター
1	28	月	第8回電気講演討論会	東京 青少年総合センター
2	1	金	第33回精製パネル討論会	東京 青少年総合センター
2	17	日	設備維持管理士認定試験 (配管, 回転機, 計装, 電気)	東京 日本青年館ホテル 大阪 天満研修センター
—	—	—	第25回計装研究討論会	東京 青少年総合センター

### 3. 研究助成

前年度に続き、若手研究者および部会への助成公募を行い、適格者を選考し、研究助成金を交付する。

### 4. 会務部門

#### (1) 支部活動

##### [北海道支部]

- 1) 平成19年10月25日(木)~27日(土)開催の札幌大会(第37回石油・石油化学討論会)において、実行委員会を組織し、支援する。
- 2) 平成19年11月以降に日本エネルギー学会北海道支部と第8回北海道支部講演会を共催する。
- 3) 平成19年2月に日本エネルギー学会北海道支部と第8回北海道支部研究発表会・第8回北海道エネルギー資源環境研究発表会を共催(札幌)する。
- 4) 平成19年7月に日本化学会北海道支部と夏季研究発表会を共催(旭川)する。

##### [東北支部]

平成19年秋に、東北支部創立30周年記念講演会(第27回東北支部講演会)を開催(秋田)する。

##### [東海支部]

- 1) 東海地区の石油精製会社4社にて大学院生7名を対象に行うインターンシップ事業を助成する。
- 2) 勉強会および製油所見学会を企画・実施する。

##### [関西支部]

- 1) 平成19年上期に研究機関・企業見学会を開催する。
- 2) 平成19年上期に第15回学生企業見学会を開催する。
- 3) 平成19年秋に第14回関西支部セミナーを開催する。
- 4) 平成19年下期に日本エネルギー学会と第16回研究発表会を共催する。
- 5) JPIJS関西地区とセミナーを共催する。

##### [中国・四国支部]

- 1) 平成19年11月に第27回中国・四国支部講演会を開催する。
- 2) 平成19年2月に第12回中国・四国支部技術交流会を開催する。
- 3) 中国・四国支部の企業で大学生7名を対象に行うインターンシップ事業を助成する。

##### [九州・沖縄支部]

- 1) 平成19年4月28日(土)に第10回九州・沖縄支部講演会を鹿児島市で開催する。
- 2) 平成19年8月に第11回九州・沖縄支部講演会を開催する。
- 3) 平成19年11月に第12回九州・沖縄支部講演会を北九州市で開催する。
- 4) 平成19年下期に第13回九州・沖縄支部講演会を宮崎地区で開催する。

#### (2) 広報活動

- 1) HPの内容の一層の充実、維持管理に努める。HPデザインのリニューアルを行う。
- 2) 石油学会から発信する情報、提言を検討する。
- 3) 前年度同様、学会活動を適宜新聞各社に紹介する。

#### (3) ジュニア・ソサイアティ(JPIJS)の活動

- 1) 平成19年5月18日(金)に第11回JPIJS若手研究者のためのポスターセッションを開催する。
- 2) 平成19年10月25日(木)、26日(金)開催の札幌大会「第37回石油・石油化学討論会」においてJS研究会企画セッションの企画を検討している。
- 3) その他、全国においての活動は次のとおりである。

[北海道・東北地区]

- ・触媒学会と共催で第47回オーロラセミナーを開催する。
- ・地区講演会を1~2回開催する。

[関東地区]

- ・企業見学会とセミナーを開催する。

[関西地区]

- ・日本エネルギー学会関西支部と共催で、コロキウムを開催する。
- ・セミナーと企業見学会を開催する。

[九州地区]

- ・地区講演会を2回開催する（エネルギー学会共催、石油学会九州支部講演会共催）。

[JS研究会]

- ・「ナノ材料の創製と機能」研究会（平成19年度も継続）
- ・「炭化水素の転換と水素・合成ガス製造」研究会（平成19年度も継続）

- 4) ペトロテックの「JPIJSだより」およびHPにて、各地区の行事の案内、結果報告などの広報活動を行う。

5. 学術刊行部門

- (1) ペトロテック（一般誌、月刊）ならびにJournal of the Japan Petroleum Institute（論文誌、隔月刊）を発行する。また論文誌のオンラインジャーナルを冊子体刊行から2カ月後に発行する。

6. 研究・技術交流部門

(1) 表彰

- 1) 石油学会表彰規程により表彰を行う。
- 2) 野口記念賞表彰規程により表彰を行う。

(2) 教育委員会

移動大学「石油関連セミナー」を前年度に引き続き開催する。

(3) 受託業務

- 1) (株)石油産業技術研究所から「自動車の運転性調査」「ディーゼル車の燃料供給システム調査」について受託し、調査・研究を実施する。
- 2) (財)国際石油交流センターから「産油国研究者との現地交流（第17回日本-サウジアラビア合同セミナー、第9回日本-クウェート合同セミナー）」および「産油国研究者の受入」について受託し、調査・研究を実施する。
- 3) 外部団体からの調査・研究の受託については積極的に取り組む。

(4) 外部団体に対する協力

他学協会、その他関連団体からの事業の共催、協賛などの要請には、理事会の審議を経て協力する。

7. 部会部門

(1) 資源部会

- 1) 平成19年7月6日(金)に「資源講演会」を企画し、実施する。
- 2) 平成19年10月25日(木)、26日(金)に開催の「第37回石油・石油化学討論会」においてセッションを企画し、協力する。
- 3) 埋蔵量フォーラム  
昨年度に引き続き、埋蔵量の定義である SEC 基準と WPC-SPE 基準の相違点と問題点について調査、検討する。

(2) 精製部会

- 1) 平成19年10月12日(金)に平成19年度精製講演会を企画し、実施する。
- 2) 平成20年2月1日(金)に「第33回精製パネル討論会」を企画し、実施する。

(3) 石油化学部会

- 1) 平成19年10月25日(木)、26日(金)に開催の「第37回石油・石油化学討論会」においてセッションを企画し、協力する。
- 2) 平成19年12月3日(月)に「触媒シンポジウム」を企画し、実施する。
- 3) 「グリーンプロセスシンポジウム」および勉強会を企画し、実施する。
- 4) 「ケミカルプロダクツシンポジウム」および勉強会を企画し、実施する。
- 5) 「バイオテクノロジーシンポジウム」および勉強会を企画し、実施する。

(4) 製品部会

- 1) 平成19年11月29日(木)、30日(金)に「2007石油製品討論会」を企画し、実施する。
- 2) ガソリン分科会
  - a) (株)石油産業技術研究所から「自動車の運転性調査」について受託し、調査・研究を実施する。
  - b) JPI-5R-5-93 [リサーチ法及びモータ法オクタン価測定マニュアル] の見直しを実施する。
  - c) CFRオクタン価のリサーチ法およびモータ法JIS規格改定作業に協力する。
- 3) 燃料油分科会
  - a) (株)石油産業技術研究所から「ディーゼル車の燃料供給システムに関する調査」について受託し、調査・研究を実施する。
  - b) JPI-5R-39-93 [セタン価測定マニュアル] の見直しを実施する。
  - c) CFRセタン価測定方法のJIS規格改定作業に協力する。
  - d) 第16回CFRセタン価照合試験を実施する。
- 4) 潤滑油分科会
  - a) エンジン汚れ評価法のJPI規格普及のため、レイティングシンポジウムを開催する。
  - b) 自動車用ギヤ歯面損傷に関するギヤ歯面評価法の検討を行う。
  - c) ATFの色相試験に対する問題点の調査を行う。
  - d) JPI規格を英文化する際に生じる問題点を調査する。
- 5) アスファルト分科会  
アスファルト組成について、TLC/FID法による分析方法の検討を行う。
- 6) 絶縁油分科会
  - a) 平成19年6月8日(金)に「第27回絶縁油分科会研究発表会」を企画し、実施する。
  - b) 絶縁油のJIS規格とIEC規格の相違点について調査・検討を行う。
  - c) 絶縁油に係わる海外規格の実状を調査する。
- 7) 試験分析分科会
  - a) FAME混合軽油の分析方法のJPI規格を制定する。
  - b) XRFによる潤滑油製品中の金属元素分析方法について検討する。

(5) 装置部会

(5-1) 装置委員会

- 1) 平成19年12月11日(火)、12日(水)に「第38回装置研究討論会」を企画し、実施する。
- 2) 機器分科会
  - a) 機器分科会関係規格の見直しおよび回転機専門委員会の活動を前年度に引き続き実施する。
  - b) 平成19年9月28日(金)に「第7回 回転機研究討論会」を企画し、実施する。
- 3) 配管分科会  
フランジ専門委員会、バルブ専門委員会、ガスケット専門委員会、管及び管継手専門委員会、配

管基準専門委員会の活動を前年度に引き続き実施する。

4) 設備保全分科会

- a) 設備技術専門委員会の活動を前年度に引き続き実施する。
- b) 平成19年9月25日(火)に「第20回設備保全分科会シンポジウム」を企画し、実施する。

5) 計装分科会

- a) 平成20年に「第25回計装研究討論会」を企画し、実施する。
- b) 計装技術専門委員会の活動を前年度に引き続き実施する。

6) 電気分科会

- a) 平成20年1月28日(月)に「第8回電気講演討論会」を企画し、実施する。
- b) 電気専門委員会の活動を前年度に引き続き実施する。

7) 保安分科会

保安分科会の活動を前年度に引き続き実施する。

(5-2) 設備維持規格委員会

石油精製業の事業所における設備の性能を維持し、事故の防止と保安の確保を図るため、事業所内における設備の維持規格の制定および改訂作業を実施する。

(6) 経営情報部会

以下のWGを設置し、調査・検討を行い、年度末にWG活動成果報告会を実施する。

- a) 「災害時の連絡方法、バックアップ方法、通信等のリスクの考え方に関する調査」
- b) 「予防保全システムに関する調査」

(7) 新エネルギー部会

- 1) 平成19年7月6日(金)に「新エネルギー部会講演会」を企画し、実施する。
- 2) (財)石油産業活性化センターからの依頼により「将来型燃料高度利用研究開発事業」の調査・研究に協力する。

8. 認証部門

(1) 溶接士の認定事業

前年度に引き続き、認定事業を行う。

(2) 標準物質の認証事業

- 1) 前年度に引き続き、重油硫黄分、重油窒素分、ニッケル・バナジウム分、FIA用、軽油硫黄分、標準ガソリンおよび軽油流動点の認証事業を行う。
- 2) 新たに、JIS K 2265引火点試験用標準物質の認証を開始する。

(3) 設備維持管理士の認定事業

- 1) 設備維持規格講習会(回転機)を平成20年1月21日(月)に東京、平成20年1月28日(月)に大阪で実施する。
- 2) 設備維持規格講習会(計装)を平成20年1月21日(月)に東京、平成20年1月28日(月)に大阪で実施する。
- 3) 設備維持規格講習会(配管・設備)を平成20年1月22日(火)に東京、平成20年1月28日(月)に大阪で実施する。
- 4) 設備維持規格講習会(電気)を平成20年1月22日(火)に東京、平成20年1月29日(火)に大阪で実施する。
- 5) 設備維持管理士認定試験(配管・設備、回転機、計装、電気)を平成20年2月17日(日)に東京および大阪で実施する。

9. その他

創立50周年記念事業実行委員会、各種小委員会、各種WG委員会を開催し、平成20年度に実施する各種記念事業の検討を行う。